

平成 27 年 8 月 7 日

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門  
バイオ実験技術セミナー

蛍光顕微鏡、FCM、細胞イメージアナライザーのための蛍光染色  
-セルベースアッセイにおける細胞蛍光標識-

このセミナーは、大学院医学研究科博士課程選択科目「老化II」「細胞生物学I」「腫瘍生物学III」「臓器病態学III」の講義を兼ねますので、受講生は出席して下さい。

細胞内の生化学反応は多岐にわたりさまざまな研究がおこなわれています。サーモフィッシュャーサイエンティフィック社では細胞の生死判定をはじめ細胞内構造物の染色から各種生化学反応に対する染色など、生化学研究者に必須な細胞染色試薬を提供してきました。今回のセミナーでは蛍光現象の基礎的な部分からはじまり、セルベースアッセイに用いられる細胞内オルガネラの染色、細胞周期解析、アポトーシス、pHやCa測定などの生化学反応測定の蛍光染色などにつきましてご紹介をさせていただきます。

多くの皆様のご参加をお待ち致します。ご多忙の折ですが、奮ってご参加下さい。

日時： 9月25日（金曜日）~~17:00-18:15~~ **18:15 - 19:30**

（開始時刻が変更となりましたので、ご注意願います）

場所： 医学図書館 3階 視聴覚室

講師： サーモフィッシュャーサイエンティフィック株式会社 バイオサイエンス  
事業本部 T S S 小山良代氏

内容：

1. 蛍光現象の原理
2. オルガネラ染色のいろいろ(古典的染色とBacMam)
3. 細胞周期解析(Click-it, Fucci)
4. アポトーシス測定(CellEvent)
5. pH, Ca, 測定
6. 質疑応答

総合科学研究支援センター 生体情報・RI 実験部門

部門長 原田 守

教授 松本 健一

技術専門職員 荒内 ひとみ

お問い合わせ先：荒内 ひとみ（内線 2369 番）